

# 家族DAY② ～冬の曽爾高原からのおたより～

- 1 主 催 国立曽爾青少年自然の家
- 2 目的（趣旨） 冬季の自然体験の中で感じたことについて、筆文字アートを通じてそれぞれの感性で表現する機会を提供する。家族のコミュニケーションを図る機会とする。
- 3 開催期日 令和5年1月14日（土）～ 1月15日（日） 1泊2日
- 4 開催場所 国立曽爾青少年自然の家
- 5 募集対象 小学生を含む家族  
※ 募集は下記の期間に行います。
- 6 募集期間 令和4年12月1日（月）から
- 7 募集人数 10家族40人程度 【先着順となります】
- 8 参加費 中学生以上 3,000 円（食事代、シーツ等洗濯料、雑費）  
小学生 2,800 円/ 未就学児 2,500 円/ 3 歳以下 600 円
- 9 申込方法 ホームページ、または下記のQRコードから入力フォームに移動し、申し込みください。  
<https://soni.niye.go.jp/> ※「イベントに参加」から「募集中のイベント」へ参加連絡はEメールで行います。soni@niye.go.jpからのメールを受け取れるように設定してください。



申し込み・問い合わせ先  
〒633-1202 奈良県宇陀郡曽爾村太良路 1170  
国立曽爾青少年自然の家 家族DAY②担当  
TEL：0745-96-2121 FAX：0745-96-2126  
<https://soni.niye.go.jp/> Eメール：soni@niye.go.jp

10 日 程 （予定です。詳しい内容は参加決定後に連絡します。）

1日目		13:00	14:00	17:00	18:00	20:30	21:30
	集合	・はじまりの会 ・アイスブレイク	・冬の曽爾高原を歩こう ・オリジナルはんこを作ろう	食事 (食堂)	星空観察・たき火 ※自由参加です	入浴 (浴室)	就寝
2日目		7:00	8:00	9:00	12:00	13:00	
	起床	朝食 (食堂)	筆文字アートに挑戦！		昼食 (食堂)	・作品発表会 ・おわりの会	自由解散

- 11 持ち物 野外での活動に適した服装、防寒具（ネックウォーマー、ニット帽、手袋など）、カッパ（上下に分かれたもの）、水筒、運動靴（はきなれた靴）、上履き、着替え、帽子、軍手、デイバッグ（小さいリュック）、筆記用具、寝間着、洗面用具（タオルなど）、ハンカチ、ポケットティッシュ、マスク、個人の常用薬、参加費

## 12 交通案内

名張より約23kmで40分、宇陀市榛原より約31kmで40分です。

なお、駐車場は第2駐車場を利用してください。

1/14(土)は13:00までに自然の家の利用者玄関にお越しください。

1/15(日)は14:30解散予定です。

開催時期は、大変寒くなり積雪や路面凍結が起こる可能性があります。

冬用タイヤの装着をお願いします。



## 13 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染防止のため十分な対応をし、細心の注意のもとで実施いたしますが、感染拡大の状況に応じ、事業の短縮(日帰り)もしくは延期あるいは中止の判断をする可能性があります。
- (2) 事業で撮影した写真や制作物、感想文等を当機構の報告書や広報に使用することがあるのでご了承ください。  
ご記入いただいた個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」に基づき適切に管理し、本事業に関わる事務にのみ使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。活動中に様子を撮影した写真、ビデオは「国立曾爾青少年自然の家」の利用ガイドをはじめ、要覧やポスター、ホームページなど、国立青少年教育振興機構の広報資料や教育雑誌等に掲載する場合があります。  
なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物については、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますのでご了承下さい。
- (3) 傷害保険に加入いたします。実施に際しては細心の注意で実施しますが、万が一の対応は保険の補償内容の範囲とさせていただきますことをご了承ください。

### SDGsについて

「家族DAY②」では、豊かな自然の中で、体験を通して自然のしくみを学ぶプログラムを展開します。SDGsの4番「質の高い教育をみんなに」、15番「陸の豊かさを守ろう」の目標の達成に貢献します。

